

未来を拓く、
学びがある

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成

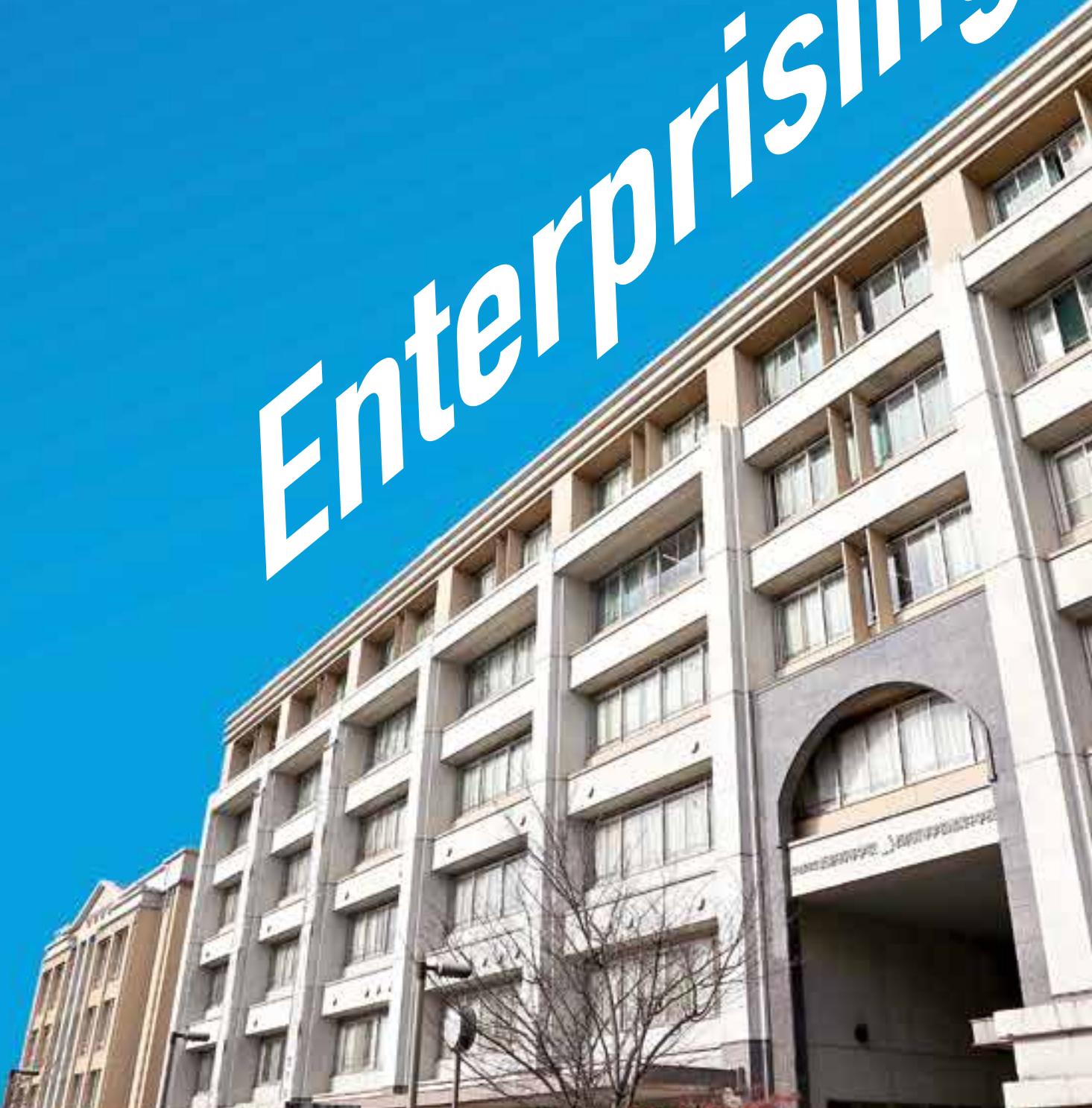
Kyoto Municipal Saikyo Senior High School / Attached Junior High School

京都市立西京高等学校／附属中学校

中高一貫教育 (6年制)

2025 学校案内

Enterprising





かなえたい夢がある。自分で

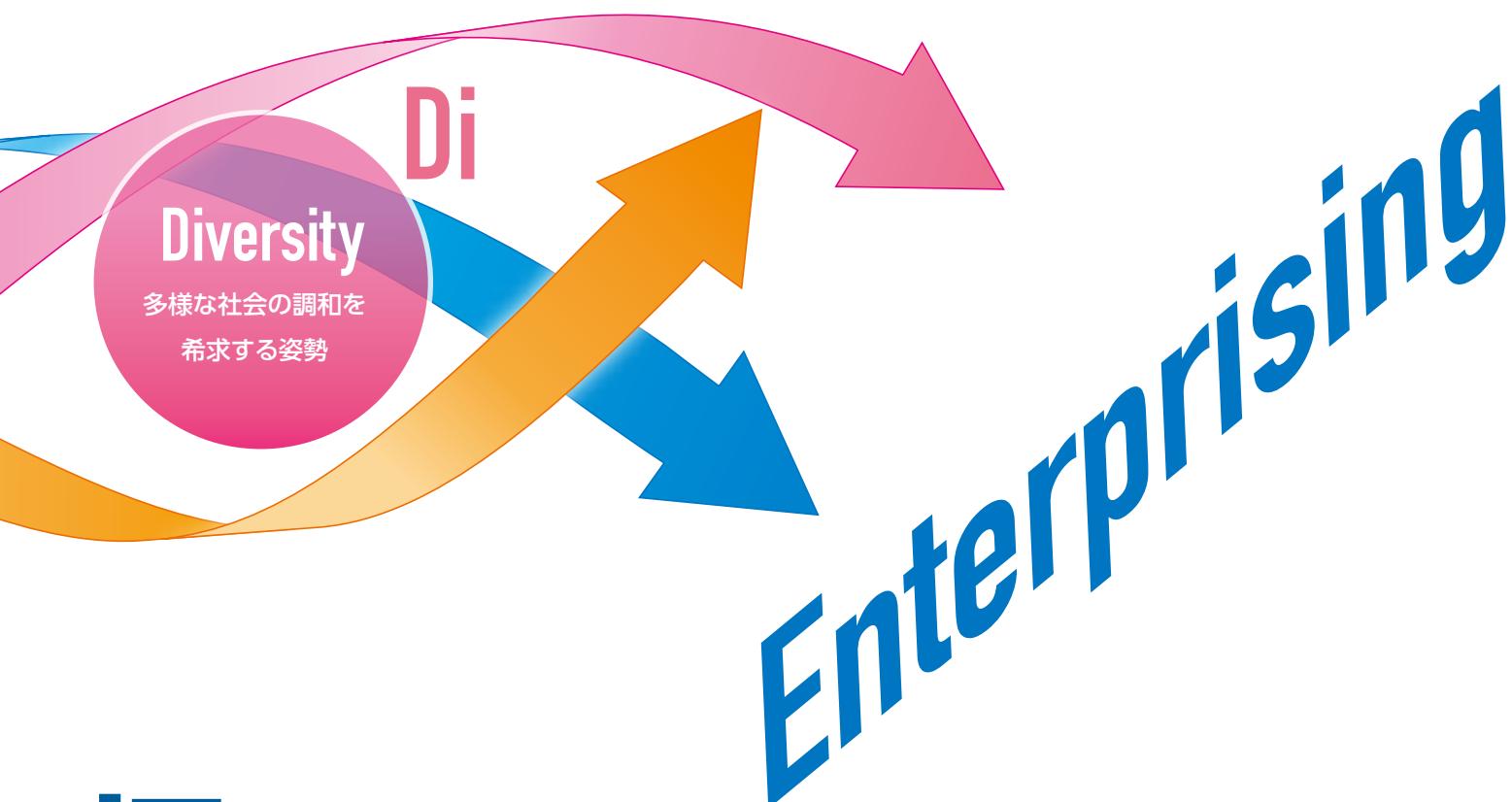
平成16(2004)年4月、京都市としてはじめての、また大都市部で全国初の公立中高一貫校として、西京高等学校附属中学校が開校しました。

本校は、「進取・敢為・独創」を校是とし、未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざして誕生しました。

今、教育を取り巻く状況や、時代が求める人材像は大きく変化しています。私たちの教育活動は、「西京」の6年間一貫教育の中で、高い知性と強健な肉体、そして鋭い倫理観をはぐくみ、自由な発想と果敢な実行力をもって、未来社会の一員として社会貢献できる生徒を育成することを根幹にすえています。

その実現のためには、感性のみずみずしい中学生時代から、身の回りの人や社会の動きを見つめ、自分がすべきことを感じ取り、積極的に社会にはたらきかけていこうとする気構えを備えていかねばなりません。さらに社会に対する認識を深め、そこで果たすべき役割を自覚させていくことも大切なことです。この自覚こそが学ぶ意欲を高め、将来の夢、進路の実現に向かって努力する最大の動機となるにちがいありません。

絶えず集中することを心掛け、自分を律する心をいつも胸に勉学や課外の活動に臨み、他人を尊重し礼儀を重んずる学校生活。そうした毎日の積み重ねが、やがて若者を夢へ駆り立て、将来への一歩を踏み出させます。そして、自分の真価が問われる困難に直面したときに、その解決に向けて前に踏み出す一歩一歩が、生徒一人ひとりを世界に二つとない尊い存在として輝かせるのです。



拓く道がある。

西京高等学校・西京高等学校附属中学校 沿革

明治19年	京都府商業学校として創立
明治43年	京都市立第一商業学校と改称
昭和23年	京都市立西京高等学校と改称
昭和38年	京都市立西京商業高等学校と改称
昭和61年	創立百周年記念式典を挙行
平成13年	校舎全面改築を起工
平成15年 3月	西京高等学校附属中学校設置条例が京都市会で可決
平成15年 4月	京都市立西京高等学校と改称 自然科学系・社会科学系の2コースをもつ大学進学に 進路実現を図る専門学科 「未来社会創造学科エンタープライジング科」を開設
平成16年 4月	中高一貫教育を導入し、併設中学校として 西京高等学校附属中学校を開校
平成16年 10月	西館(中学校棟)竣工

エンタープライズ教育

進取・敢為(かんい=あえて困難に挑戦する)・独創性にあふれた人材の育成を目指す教育です。“enterprising”は「進取の気性に富んだ」という意味ですが、西京高等学校・附属中学校では、この「エンタープライズシップ」を6年間一貫教育の基本理念とし、大学を経て、やがては未来社会のリーダーとなる有為の人材の育成を目指しています。



西京高等学校附属中学校

総合的な学習の時間

エンタープライジングA

学校選択教科

エンタープライジングB

6年間を貫く

STAGE1 定着

STAGE2 充実

本校で標準とする知識・技能を定着させるとともに、将来の自分をかたちづくる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける時期です。情操、道徳、体力、課題発見・解決能力、情報収集・活用能力、分析力、意思決定能力、表現力、コミュニケーション能力、実行力、自己評価力といった、生き方のよりどころとなる、人間の大切な部分を培います。

自分の学力を客観的に把握し、「学び方・自分の伸ばし方」を応用しつつ、高校の学習へと進んで行きます。高校入学のための対策的演習に時間を割く代わりに、中学校で学んだそれぞれの単元と高校で学ぶ単元のつながりを生徒自身が実感しながら学習できる、併設型中高一貫教育校の大きな特長となる時期です。

前期

後期

中学1年

前期

中学2年

後期

前期

後期

中学3年

西京高等学校附属中学校での学習

中校
入学

西京高等学校

未来社会を創造するグローバルリーダーシップの育成をめざす
エンタープライzing科

総合的な探究の時間

エンタープライズⅠ エンタープライズⅡ

エンタープライズシップ

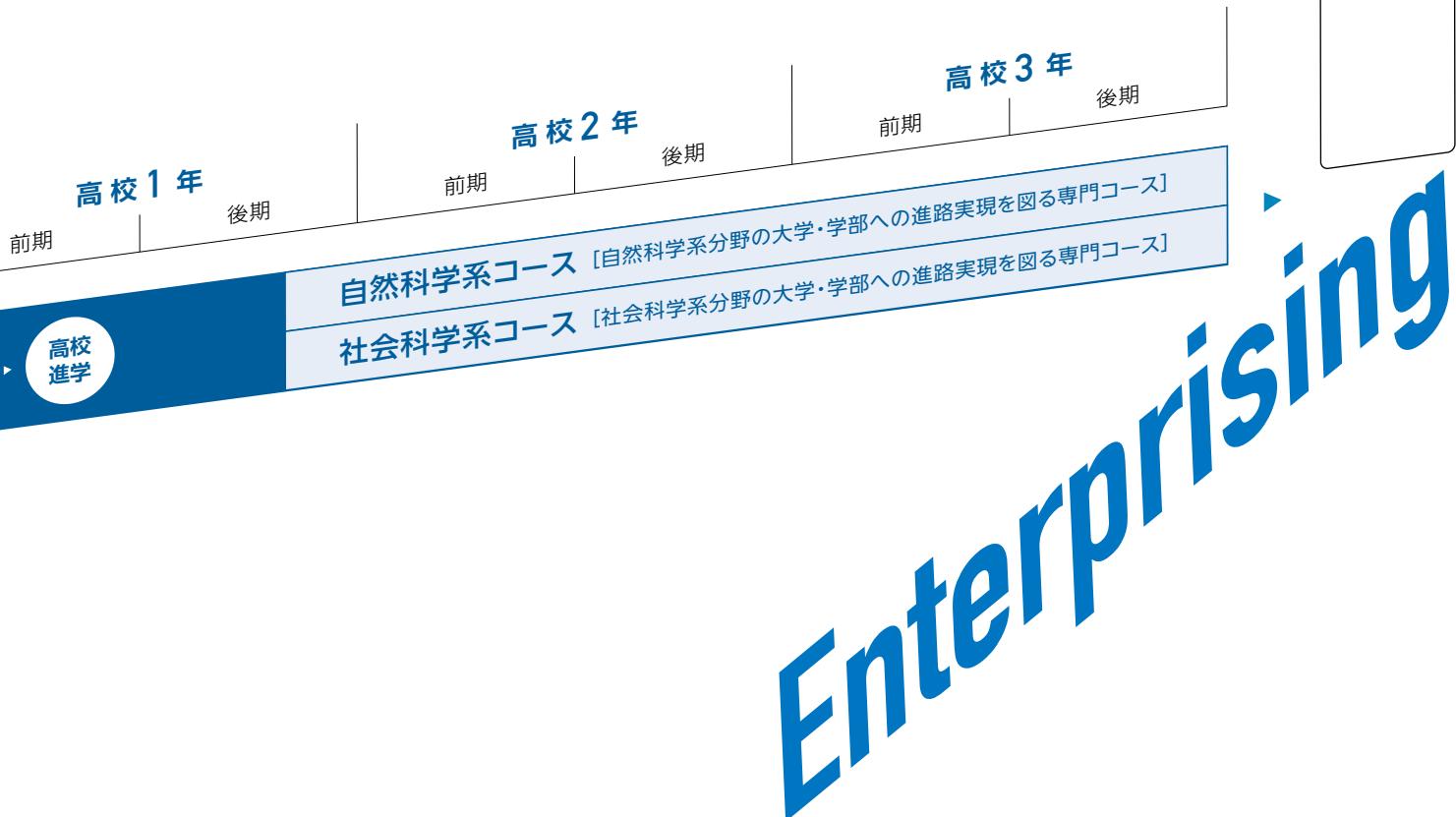
STAGE3 発展

STAGE4 挑戦

文理両方の素養を必要とする時代にあっても、どちらをこの時期にマスターするのかは重要な選択です。将来の夢、興味・関心や学習状況をもとに、社会科学系と自然科学系のどちらに自分を特化させるかを選び、それぞれのコースでより細分化された科目のもと、深く学びます。

一人ひとりの夢の実現に向けて、専門的な知識・技能を身に付けるため、大学、さらに大学院への進学をめざす学習を行います。これまでに培った高い知性と人間としての力をもとに、新たなチャレンジが始まります。

大学進学



附属中学校 での学習

エンタープライズA(総合的な学習の時間)

あらゆる分野に必要な、判断力、行動力、コミュニケーション能力、想像力を、体験的な学習を通して身に付けます。企業・大学訪問、さまざまなフィールドワークなどの校外で行う課題解決型の活動を通して、広く社会に目を向け、自己を生かし、社会に貢献する姿勢を育成します。また、人として大切な人権感覚を身に付け、次代を担う人材に求められる資質の向上を目指します。



1年	企画力、実践力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通じて、情報収集・活用能力、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力を培い、仲間とともに自分の思いや考えを具体化する力を身に付けます。
2年	問題解決能力、コミュニケーション能力の育成	さまざまな体験的学習を行うことを通じて、創造的コミュニケーション能力を育成します。具体的には、企業・大学訪問等の校外学習、西京祭文化の部を通じて課題解決能力や企画力・発信力を高めます。
3年	実践力、想像力の育成	1、2年で身に付けた力をもとに、研修旅行に向けて、世界的な視野に立って学習を深め、自ら課題を設定、検証、発表する実践力を育成します。

エンタープライズB(独自の選択教科)

中高一貫教育(併設型)で認められている「教育課程基準の特例」を生かした本校独自の選択教科を設定します。とりわけ、自然科学にも社会科学にも必要となる数学や、国際社会で活躍するときに欠かせない英語、そして、すべての学びの基礎となる国語を拡充します。 “Only One”を目指して、一人ひとりの個性と能力を伸長する発展的な学習を展開します。



1年	数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。
2年	数学:発展的な学習・演習を設定し、論理的思考力、問題解決能力を育てる学習をします。 英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。
3年	国語:説明文・論説文の読みを発展させて評論文の読解力を鍛え、高校で取り扱う難解な文章を読みとく力を身につけます。 数学:発展的な内容を取り入れ、高校の数学につながる学習をします。 英語:運用度の高い語彙や慣用表現を用いて、積極的にコミュニケーションする力を身に付けます。

※本校は、内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも続く「エビデンスに基づくテーラーメイド教育の研究開発」の研究指定を受けております。
(Ⅰ期 平成30年度～令和4年度、Ⅱ期令和5年度～)



在校生からのメッセージ



「あらゆる方面で最強な西京の設備」

附属中学2年 木下 楽大郎

私たちの成長に重要な「環境」。西京には個人の可能性を最大限に引き出す設備がたくさんあります。蔵書は5万冊以上あり自習もできる図書館。中学生全員が入っても余裕のあるメモリアルホール。スクリーンが見やすく講演に適した大講義室。分割授業を可能にする小演習室。もちろん部活の設備も充実していて、体育館が2つあり、広いグラウンドには甲子園の土が入っています。西京では、充実した設備の中、自らを高めることができます。

グローバルリーダーになるための「社会人材」を身に付ける エンタープライジング科

- 自然科学系コース(自然科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)
- 社会科学系コース(社会科学系分野の大学・学部への進路実現を図る専門コース)

3つの C コンピテンシー

Collaboration 社会と関わる力

仲間と知恵と技能を結集し、
社会に参画する
コラボレーション力を
築きます。

Communication 人とつながる力

自己と他者をつなぎ、
相互に理解しあう
コミュニケーション力を
鍛えます。

Challenge 果敢に知と向き合う力

夢を実現するために、
深い知の世界に
チャレンジし続ける気概を
育てます。

「進取・敢為・独創」の校是のもと、「社会人材」を身に付け、
グローバルな視点で未来を開拓できるリーダーを育てる。

それが、西京高校エンタープライジング科の教育理念です。そのため、エンタープライジング科では普通科と同様の科目のほか、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)を25単位設置とともに、独自の取り組みとして「エンタープライズ」(3単位)を通してキャリア教育を推進します。また、すべての教科・科目において大学進学を前提とした高度な授業を展開します。

社会で活躍するグローバルリーダーになるための「社会人材」を育成

具体的な取組

- 大学・産業界との連携により将来の進路実現に対する視野を広げる。
- 海外・国内フィールドワーク(選択制)の実施。
- 徹底した英語専門科目で英語運用能力の開発。
- 一人一台の個人持ちタブレットPCの徹底活用。
- 魅力ある講演会の実施。
- 朝は7:30から、放課後は19:30まで自習室を開放。
- 授業中心主義。授業が教育活動のすべての原点。
- 2年生では「課題研究」に取り組む。



在校生からのメッセージ



「挑戦しやすい環境」

西京高校2年 河野 史奈

7コースにそれぞれ4部署。FWの活動ではたくさんの人と関わり合って連携をとることになります。何をどこまでどう伝えればいいのか。うまくいかなかったこともあります。中学で学んだリーダーシップ・フォロワーシップは困難を乗り越えるための糧となっていました。西京にはたくさんの挑戦の機会と、それを支えてくれる人がたくさんいます。そこで出会った人たちとの経験は、私のかけがえのない財産です。

必修・選択教科+エンタープライズ科目で、独自のカリキュラムを構成。

附属中学校 カリキュラム(週あたりの時間数)

○数字は週あたり授業時間数(計31~33時間/週)

中学1年	国語④	社会③	数学④ EP数学①	理科③	音楽⑤	美術⑤	保健体育③	技術家庭②	英語④	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学2年	国語④	社会③	数学③ EP数学②	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭②	英語④ EP英語①	EP-A②	道徳①	学級の時間①
中学3年	国語④ EP国語⑩	社会④	数学④ EP数学①	理科④	音楽①	美術①	保健体育③	技術家庭①	英語④ EP英語①	EP-A⑩	道徳①	学級の時間①

EP-A=エンタープライジングA………総合的な学習の時間

EP(教科名)=エンタープライジングB…中高一貫教育校の特例として設けられる選択教科。全員履修

1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
Morning English Shower など					
1	理科	数学	英語	理科	国語
2	英語	保健体育	社会	数学	美術
3	家庭	社会	国語	英語	音楽/美術
4	技術	国語	数学	国語	保健体育
5	数学	EP数学	理科	音楽	英語
6	社会	EP-A	保健体育	道徳	学級の時間
7	—	EP-A	—	—	—

2年生の時間割例

	月	火	水	木	金
Morning English Shower など					
1	国語	社会	理科	数学	技術家庭
2	保健体育	国語	保健体育	社会	技術家庭
3	英語	数学	国語	美術	理科
4	社会	道徳	音楽	数学	EP英語
5	理科	英語	EP数学	理科	国語
6	数学	保健体育	英語	英語	学級の時間
7	EP-A	EP-A	—	—	—

3年生の時間割例

	月	火	水	木	金
Morning English Shower など					
1	英語	国語	英語	保健体育	英語
2	数学	保健体育	英語	美術	EP国語
3	理科	数学	国語	数学	国語
4	道徳	音楽	理科	社会	社会
5	EP英語	社会	保健体育	国語	数学
6	理科	技術家庭	社会	理科	学級の時間
7	EP-A	EP数学	—	EP-A	—



在校生からのメッセージ



「SwimMy」

附属中学3年 用水 桃香

私たち20期生徒会のスローガンは「SwimMy」です。スイミーの話のように一丸となって進みつつ、それぞれの個性を活かし、繋がりの強い生徒会を築こう!という意味が込められています。お互いを認め合い、支えあい、生徒全員が強くつながることで、何事にも全力で挑戦できる。そんな学校をつくることを目標に、全校生徒で協力しながら、日々活動しています。

西京高校 カリキュラム〈週あたりの時間数〉(令和6年度)

2年生から自然科学系、社会科学系コースに分かれて学習するにあたって、1年次に幅広い教養を身に付けるために、本校で設置している理科の基礎科目をすべて1年次で履修します。大学への進路実現を図るために普通科目、より発展的な学習に挑戦する専門科目(EP科目)およびエンタープライジング科独自の取組「エンタープライズ」が、週5日34時間の授業の中に充実しています。

高校1年	現代の国語 ②	言語文化 ③	歴史総合 ②	数学I ③	数学A ③	物理基礎 ②	化学基礎 ②	生物基礎 ②	体育 ②	保健 ①	家庭基礎 ②	IECI ④	EECI ②	情報学基礎 ②	EPⅠ ①	LHR ①
------	------------	-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------	-----------	---------	---------	-----------	-----------	-----------	------------	----------	----------

自然科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ ②	古典探究 ②	地理総合 ②	公共 ②	数学探究I ⑥	体育 ②	保健 ①	芸術 ②	化学研究I ③	物理研究I 生物研究I ③	IECIⅡ ④	EECIⅡ ②	EPⅡ ②	LHR ①
高校3年	応用言語研究Ⅱ ③	古典探究 ②	地理探究 公民演習 ④	数学探究II ⑥	体育 ③	化学研究II ④	物理研究II 生物研究II ④	IECIⅢ ④	EECIⅢ ③	LHR ①				

社会科学系コース

高校2年	応用言語研究Ⅰ ②	古典探究 ②	国語研究Ⅰ ②	地理総合 ②	公共 ②	日本史探究 世界史探究 ③	数学II ③	発展数学I ②	生物演習I ①	化学演習I ①	体育 ②	保健 ①	芸術 ②	IECIⅡ ④	EECIⅡ ②	EPⅡ ②	LHR ①
高校3年	応用言語研究Ⅱ ③	古典探究 ②	国語研究Ⅱ ②	地理探究 公民演習 ⑤	日本史研究 世界史研究 ③	発展数学II ⑤	生物演習II ①	化学演習II ②	体育 ③	IECIⅢ ④	EECIⅢ ③	LHR ①					

■「総合的な探究の時間」は「EPⅠ(エンタープライズⅠ)」「EPⅡ(エンタープライズⅡ)」とし、3単位(105単位時間)を配当する。

■専門科目「IECI」は、外国語科「英語コミュニケーション」の代替科目とする。

■科目名の説明

IEC : Integrated English Competency EPI : エンタープライズ
EEC : Expressive English Competency EPⅡ : エンタープライズⅡ

■専門科目「情報学基礎」は、情報科「情報I」の代替科目とする。



高校生からのメッセージ



「西京生の青春を守る組織、高校生徒自治会執行部」

西京高校3年 梅田 理玖

高校生徒自治会執行部は「西京生の青春を守ること」を第一に考え、日々の委員会運営やスポーツ大会や西京祭などの行事運営を行っています。また、生徒心得の見直しを行ったり、SDGsに関わるリサイクルの活動をしたりするなど、幅広く活動しています。これからも、中学生と高校生の全員が、より良い青春を送ることのできるよう積極的に活動していきます。

自己実現の基礎となる「学び方・自分の伸ばし方」を身に付ける。

◎赤字は発展的な学習内容

中学1年前期

中学1年後期

中学2年前期

国語

話す・聞く・書くこと・読むことの基本的な技能をマスターし、さまざまな学習活動で生かそう。
使い慣れた言葉を客観的に見る姿勢をもとう。

- 「話す・聞く」ことの基本的技能スピーチ
- 話す言葉と書き言葉
- 国語辞典を使いこなす
- 図書館を使いこなす
- 書くための集材と、分類・整理
- 詩の創作
- 物語・説明文を読み取る
- 調べたことを意見文にまとめる
- 意見交換会ーグループディスカッション
- 文法【文・文節・文の成分・単語の類別】
- 書写(文字を正しく整えて書く)
- 文法【単語の性質(体現・用言)・自立語】
- 記録を残す-事実を正確に整理して書く
- 小説・説明文を読み取る・要約する
- 古文・漢文を読み味わう・古文を解釈する
- 古文の言葉づかい・省略や文末表現
- 調べたことを報告文にまとめる
- 感じたこと・考えたことを豊かに表現する(感想文・鑑賞文)
- 熟語・漢語とその構成
- スピーチ(聴き手にわかりやすく伝える)

身に付けた基本的な技能を、さまざまな学習活動で使い慣れた言葉の性質を知ることで、さらに高度な

- 説明文・論説文・随筆・小説を読み取る
- 自らつくる短歌とその鑑賞文を書く
- 書く・話すために集材・選材して構成する
- 提案のしかたの工夫—プレゼンテーション
- 情報の編集
- 文法【単語の性質(付属語)・類義語・対義語・多義語】
- 書写(行書の特徴をとらえる)
- 物語を作る
- スピーチ(聴き手の印象に残る言葉)
- インタビューで取材、報告会

社会

世界の諸地域の特色を理解しよう。
地理の学び方を身に付けよう。

- 地理的分野
- 世界のさまざまな地域
 - ・世界の姿
 - ・日本の姿
 - ・世界各地の人々の生活と環境
 - 世界の諸地域
 - アジア州
 - ヨーロッパ州
 - アフリカ州
 - 北アメリカ州
 - 南アメリカ州
 - オセアニア州
 - 世界のさまざまな地域の調査
- 世界の国々を調べ、ポスターにまとめよう

歴史の学び方や時代の移り変わりを理解しよう。
原始から中世までの歴史について、さまざまな視点から考えよう。

- 歴史的分野
- ▶時代の移り変わりを調べて時代の特色をとらえよう
- 歴史のとらえ方
 - 古代
 - ・人類の登場から文明の発生へ
 - ・中国にならった国家づくり
 - ・東アジアの中の倭
 - ・展開する天皇・貴族の政治
 - 中世
 - ・武士の世の始まり
 - ・人々の結びつきが強まる社会
 - ・武家政権の内と外

近世から近代にかけての歴史について理解を深めよう。世界のうごきと関連付けながら日本の歴史をとらえよう

- 歴史的分野
- 近世
 - ・大航海によって結びつく世界
 - ・武士による全国支配の完成
 - ・社会の変化と幕府の対策
 - ・戦乱から全国統一へ
 - ・天下泰平の世の中
 - 近代(前半)
 - ・欧米諸国における「近代化」
 - ・開国と幕府の終わり
 - ・明治政府による「近代化」のはじまり
- 日本の歴史で興味をもったことを調べ新聞形式でまとめよう

数学

数式処理能力徹底訓練

数学的な見方考え方の育成
4領域「数と式」「数量関係」「図形」「データの活用」

- 数と式I
- 正の数・負の数
 - 四則計算
 - 文字式
 - 文字式の利用
 - 関係を表す式

- 一次方程式
- 等式の性質
 - 方程式とその解
 - 方程式の利用
 - 比例式の解き方
 - 一次不等式の解き方

- 関数
- 比例
 - 反比例
 - 関数のグラフ

- 図形I
- 平面図形
 - 図形の移動
 - 基本の作図
 - 空間図形

- データの活用
- ヒストグラムと相対度数
 - データにもとづく確率

発展問題演習

- 数学的思考力
- 数と式II
- 式の加減
 - 式の乗除
 - 等式の変形
 - 式の計算の利用

- 連立方程式
- 連立方程式と解
 - 解き方
 - 連立方程式の利用

問題解決能力の強化

- 一次関数

- 連立方程式

論理的思考力の強化

- 図形II
- 平行と合同
 - 図形の性質と証明
 - 三角形と四辺形

- 場合の数と確率
- 意味
 - 求め方
 - 箱ひげ図とデータの活用
 - 箱ひげ図
 - データの活用

理科

自然現象との豊かな出会いを大切にしよう。
(身のまわりのできごとに興味をもとう。)

自然現象のし
(身のまわりのでき)

- 生物分野I
生物の世界
- 身近な生物の観察
 - 植物のなかも
 - 動物のなかも

- 化学分野I
物質のすがた
- いろいろな物質
 - 気体の発生と性質
 - 物質の状態変化
 - 水溶液

- 物理分野I
身近な物理現象
- 光の性質
 - 音の性質
 - 力のはたらき

- 地学分野I
大地の変化
- 火山
 - 地震
 - 地層
 - 大地の変動

- 化学分野II
化学変化と分子・原子
- 物質の成り立ち
 - いろいろな化学変化
 - 化学変化と熱の出入り
 - 化学変化と物質の質量
 - アボガドロの法則

- 生物分野II
生物の体のつくりとはたらき
- 生物をつくる細胞
 - 植物の体のつくりとはたらき
 - 動物の体のつくりとはたらき

英語

英語の音やリズム、イントネーションに慣れよう。よく聞き、しっかりと発音して英語を使う筋肉を鍛えよう。
相手に自分のことを伝えるための道具としての英語を意識しよう。英語検定4級以上をめざそう。

身に付けた英語の基礎を確実なものにし、自己表現自分の意見を述べられるようになろう。英語検定3

- 身近なことや自分のことについて相手に伝える(自己紹介ができる)
- 身近なことについて尋ねたり、答えたりする
- 初歩的な英語表現を身に付ける(挨拶を交わす、お礼を言う、謝る、依頼する)
- 第三者のことを紹介する

- 主な文法事項
- be動詞、一般動詞、単数、複数、疑問詞①

- 今していることや過去の出来について説明したり、相手に尋ねる
- 自分がしたいことや、する必要があることなどについて説明したり、相手に尋ねたりする
- 道案内や、電話での取り次ぎなどで、情報を伝える

- 自分の体験や気持ちについて相手に伝えたり、相手に尋ねる

- 主な文法事項

- 過去形、現在進行形、can、疑問詞②、過去進行形、接続詞①、前置詞、不定詞①

- さまざまな動詞を使ってものの様子や状態を説明する
- 丁寧に許可を求める、依頼及び提案したりする
- 文章の構成を考えて自分の体験や意見・感想、気持ちを表現する(パラグラフライティング)

- 主な文法事項

- 基本動詞を含む表現、助動詞、未来表現、不定詞②、動名詞、接続詞②
- There + is are ~

中学2年後期

中学3年前期

中学3年後期

活用しよう。
使い手になろう。

- 文法[単語の性質(敬語)、口語文法全般]
- 古文・漢文を読み取り、味わう
- 古文・漢詩の解説
- 読書の世界を広げる
- スピーチ(テーマに沿って語る)
- 論説文・評論を読み取る・比較する
- 論理の展開を工夫した意見文を書く
- 詩を読み取り、味わう
- 小説を読み、作品について語る

言葉や表現に関する既習の技能を駆使して、さまざまな文章や講演で見たこと・聞いたことを、他者とのかかわりの中で有効に発信しよう。古典作品を読み深め、豊かな感性を今に生かそう。

- 問題意識から批評文を書く
- 古文を読み取り、味わう
- 漢文を読み味わう(返り点・訓点・口語訳)
- 論説文・随筆・小説を読み取る
- 話し合いで提案をまとめる(課題解決に向けて)
- 語い[和語・漢語・外来語]
- 書写(目的に応じて書く)
- アンソロジーの集材と選材
- スピーチ(対比させる)

- 構成を工夫し推敲を重ねて、目的に応じた、説得力のある文章を書く
- 自分の考えを説得力のあるスピーチで伝える
- 古文(和歌・紀行文)に親しむ
- 文法[口語文法復習、慣用句、ことわざ]
- 論理の展開を工夫した意見文を書く
- 書写(日常につなぐ)

日本の諸地域の特色を理解し、
課題について考えよう

<地理的分野>

- 日本のさまざまな地域
 - 身近な地域の調査
 - 日本の諸地域
 - 九州地方
 - 近畿地方
 - 関東地方
 - 北海道地方
 - 地域の在り方
- 日本の地域の特色
 - 中国・四国地方
 - 中部地方
 - 東北地方

近代から現代の歴史を学び、現代社会への関心を高めよう。現代社会の特色に気づき、個人と社会のかかわりについて考えよう。経済のしくみについて理解し、生活とのかかわりについて考えよう。

<歴史的分野>

- 近代(後半)
 - 近代国家への歩み
 - アジアの強国の光と影
 - 高まるデモクラシーの意識
 - 第二次世界大戦の惨禍
 - 帝国主義と日本
 - 第一次世界大戦と民族独立の動き
 - 戦争に向かう世論

<公民的分野>

- 私たちと現代社会
 - 私たちが生きる現代社会と文化
 - 私たちが生きる現代社会の特色
 - 現代社会の文化と私たち
- 現代社会をとらえる見方や考え方
 - 現代社会をとらえる見方や考え方

政治のしくみを理解し、政治参加の重要性を考えよう。国際社会のしくみを理解し、よりよい社会を築いていくための課題について考えよう。

<公民的分野>

- 私たちの生活と経済
 - 消費生活と経済のしくみ
 - くらしと経済
 - 市場のはたらき
- 生産のしくみと金融
 - 生産と企業
 - 金融とお金の価値
 - 働く人をめぐる問題
- 財政と国民の福祉
 - 政治の仕事と財政
 - 私たちの生活と政府のはたらき
- 税について考え方
 - 私たちの生活と政治
- 個人の尊重と日本国憲法
 - 法に基づく政治と日本国憲法
 - 日本国憲法と基本的人権
- 日本の平和主義
- 国民主権と日本の政治
 - 民主主義と政治参加
 - くらしを支える地方政治
 - 国の政治のしくみ
- 現代の国際社会
 - 国際社会と人類の課題
 - 国家と国際社会
- 私たちの課題
 - 接続可能な社会をめざして

発展問題演習

専門知識の定着とその活用能力の育成

- | | | |
|------------|--------|-----------------|
| 数と式Ⅲ | 平方根 | 二次方程式 |
| 式の展開 | 平方根の意味 | 関数 $y=ax^2$ |
| 因数分解 | 平方根の計算 | 二次方程式と解 |
| 式の計算の利用 | 解き方 | 関数 $y=ax^2$ の利用 |
| ◎さまざまな因数分解 | 利用 | いろいろな事象と関数 |

論理的思考力の発展

- | | | |
|-----------|--------|-------------|
| 图形Ⅲ | 三平方の定理 | 標本調査とデータの活用 |
| ●相似の証明 | ●定理の意味 | ●標本調査 |
| ●平行線と線分の比 | ●定理の利用 | |
| ●相似の利用 | | |
| ●円の性質 | | |

発展問題演習と高等学校への準備

- | | |
|--------|-------------|
| 数学的思考力 | 高校数学 数学Ⅰ |
| | ○数と式(整式、実数) |
| | ○二次関数とグラフ |
| | ○二次関数と方程式 |
| | ○二次不等式 |
| | ○場合の数 |

くみを考えよう。
ごとに疑問をもとう。)

- 物理分野Ⅱ
電流とその利用
- 電流と回路
 - 電流と磁界
 - 電流の正体

- 地学分野Ⅱ
気象のしくみと天気の変化
- 気象観測
 - 気圧と風
 - 天気の変化
 - 日本の気象
- ◎フェーン現象
◎エルニーニョ現象・ラニーニャ現象

科学的な見方・考え方を深めよう。
(論理的にまとめる力をつけよう。)

- 物理分野Ⅲ
運動とエネルギー
- 力の合成と分解
 - 水中の物体に加わる力
 - 物体の運動
 - 仕事をエネルギー
 - ◎重力加速度
- 生物分野Ⅲ
生命のつながり
- 生命の成長とふえ方
 - 遺伝の規則性と遺伝子
 - 自然界的つながり
 - 生物どうしのつながり
 - 自然界を循環する物質

- 化学分野Ⅲ
化学変化とイオン
- 水溶液とイオン
 - 化学変化と電池
 - 酸・アルカリとイオン
 - ◎イオン化傾向

- 地学分野Ⅲ
地球と宇宙
- 天体の動き
 - 月と惑星の運動
 - 宇宙の中の地球
 - ◎恒星の一生、表面温度

- 総合分野
地球の明るい未来のために
- 自然環境と人間
 - 科学技術と人間

の幅を広げていこう。
級以上をめざそう。

- 身近なことについて、特徴を比較しながら伝える
- 現象や出来事の確に相手に伝える
- 文章のつながりを考えて、語順を意識した文を書く
- つながり言葉や相づちを用いてコミュニケーションを継続する
- ◎設定したテーマについて、意見交換し合う力を持つ
- ◎主な文法事項

不定詞③、比較表現、受動態

できるだけたくさんの英文を読もう。社会的な話題について、英語で考えよう。
また、英語で議論を進めていく力をつけよう。英語検定準2級以上をめざそう。

- より高度な表現を用いて物事を詳しく解説する
- 適切な状況、場面に応じた表現を用いて積極的にコミュニケーションを図る
- ◎有名なスピーチや物語を鑑賞及び暗唱し、表現力をいっそう伸ばす
- ◎様々な表現を用いて日本や京都について紹介する
- ◎社会的な話題について聞いたり読んだりする
- ◎主な文法事項

現在完了形、現在完了進行形

- 高校への英語
- ◎まとまりのある英文を読解できる力をつける
 - ◎深まりのあるコミュニケーションを図るための表現の幅を広げる
 - 運用度の高い語彙や慣用表現を利用する
 - ◎相手の話をよく聞き英語を積極的に使い、自己主張したり、議論したりできる力をつける(ディスカッション)
 - ◎主な文法事項
- 接觸節、関係代名詞、分詞の後置修飾、間接疑問、仮定法

自分を磨く、自分を高める。

EPAの6年間の流れ

EP-A(総合的な学習の時間)では、中学1年生から高校2年生までを通して、社会のあらゆる分野に必要な創造力・判断力・行動力・コミュニケーション能力を伸ばします。本校では、Missionとよばれる体験的かつ段階的な活動によって、これらの力を身に付けていきます。



Missionの一部を紹介します。1年生のMission3「生徒企画フェスティバル」は、劇やダンス、コメディなど、生徒たち自身がやりたいことを集めた120分の舞台発表会を生徒自らの手で創作します。発表会の成功を目指す過程の中で、生徒たちはチームで互いの意見を出し合い、切磋琢磨しながら新たな表現を模索していきます。

3年生のMission7「イノベーションタイム」では、実在する企業で行われるインターンシップを教室で体験しながら、働くことの意義や企業活動の理解を深めます。各企業から出題される課題の解決策をチームで解決する活動を通して、生徒たちは主体的な態度を身に付けるとともに、グローバルリーダーとしての自覚に目覚めています。

また、これらのMissionにおいては生徒による実行委員会を立ち上げます。実行委員長が中心となって、企画の立案や情報整理、報告会の運営などを、生徒が主体的かつ組織的に行います。すべてのMissionは、校是である「進取・敢為・独創」を体現する取り組みとなっています。



卒業生からのメッセージ



「西京生としての6年間」

八木 瞳 京都大学 文学部 (西京高校 令和6年3月卒業)

学校説明会での生徒会の方々の姿に憧れて、「西京に入りたい!」と思うようになりました。あれから6年の間、中高で生徒会活動に参加し、EP活動や各行事の運営にも全力で取り組みました。うまくいかなかったことが多いですが、1年が終わるごとに振り返ると、いつも必ずなにか成長できていました。周りの人に時に助けられ、時に切磋琢磨したからこそ乗り越えてこられたと思います。挑戦と成長の6年間でした。

自分を変える 中学最後のMission「東京FW」

Mission9 東京FW

未来社会で幸せをつかみ取るため
あなたができる持続可能な方法を探る



大学留学生との国際交流

3年間の英語の実践力を試す場として、大学を訪問し留学生とディスカッションを行います。京都の文化を紹介したり、留学生の母国の文化を教えてもらったり、あるテーマに沿って意見交流をしたりします。

卒業生とのグローバルディスカッション

関東で活躍している卒業生に、中学生が今感じている進路に関する悩みや中学校生活での困りや不安を相談します。また、卒業生の中高生時代の思いや今の活躍を聞くことで、自らのキャリアにつながりを見出することができます。



卒業生からのメッセージ



「挑戦したくなる環境」

山本 登眞 東京大学 法学部（西京高校 令和6年3月卒業）

西京附属中での学校生活は、高校以降の挑戦の支えとなりました。EP-Aにおける研究発表や劇、文化祭や体育祭などの行事への参加は、積極的に他者と関わりながら、自らの挑戦によってさらに充実したものを作ることが出来る自信をもたらし、発展的な学習はグローバルリーダーとして挑戦し続けるために必要な基礎学力を与えてくれました。大学受験だけでなく、学外の研究活動にも勤しめる『挑戦力』は西京附属中での成長の賜物です。

私にとっての西京



先輩のお名前

玉川 智嗣さん

附属中学校

平成18年入学

出身小学校

山階小学校

私は高校卒業後、神戸大学に進学し、今は関西の鉄道会社で駅ナカ店舗区画開発の企画・推進等に携わっています。また仕事終わりや休日に時間を見つけて、京都の社会人チームに所属し、小さい頃から大学卒業まで続けてきた競泳競技に今も取り組んでいます。昨年はマスターズ水泳のリレー種目で世界新記録を樹立することができました。

中学受験のきっかけは友人が受験することを聞いて自分もチャレンジしてみたいと思ったからです。入学してみると同級生は皆、理解力が高く、努力も出来て、リーダーシップもある…とにかく優秀な人が多く、驚いたことを覚えています。一方私の中学時代の成績はお世辞にも良いと言えるものではありませんでしたが、中高一貫なので特に焦ることもなく、高校に入り目標を見つけてからは努力するようになり志望校に合格することができました。こうして成績を伸ばすことができたのも、中学時代に先生方の工夫が凝らされた授業によって基礎学力がついていたこと、そして優秀な同級生から受ける刺激があったからだと思います。

勉強、部活動、学校行事と大忙しの中高時代でしたが、その分思い出に残る充実した日々を過ごすことができ、西京には感謝しています。

今でも仕事と水泳、その他プライベートで忙しく充実した日々を送っていますが、中高時代に生活をする中で培った「時間の使い方の工夫」が今でも活きていることを実感しています。

皆様もぜひ西京でしか得られない充実した日々を味わってほしいと思います。最高の思い出になりますよ!

先輩のお名前

附属中学校

出身小学校

川畠 真帆さん

平成19年入学

金閣小学校



私は高校卒業後、東京大学法学部に進学し、今はNHKでディレクターとしてテレビ番組を作る仕事をしています。仕事でも生きる上でも大切な「社会をよく見て、自分で考え、実行する」という力は、西京で身についたと思います。

西京では様々な場面で、自分でテーマを決めて調べ、友人たちと話し合い、考えを発表する機会が多く、社会の出来事を身近なこととしてとらえ「自分だったらどうする?」と考えるクセがつきました。それが、アンテナをはって何をどう伝えるべきか自分で考えて番組を作成する今の仕事にもつながっています。

また「難しいかなと思ってもチャレンジしてみよう」という雰囲気の中で、勉強も部活も行事も打ち始めたからこそ、卒業後も失敗を怖がらずに挑戦を続けることができています。

ぜひ西京で仲間と楽しく過ごしながら自分の“芯”を作っていてください!

**先輩のお名前****浅田 晴香さん****附属中学校****平成25年入学****出身小学校****西院小学校**

私は、両親の勧めで中学受験をしたので、正直あまりよくわかつていないま、何となく西京高等学校附属中学校に進学しました。しかし、今は西京を選んで本当に良かったと思っています。何より、志の高い仲間と出会い、6年間と共に過ごせたことが、私にとって大きな財産になっています。様々なことに興味を持ち、多様な価値観を持つ友人に囲まれながら過ごすことで、自然と自分の視野も広がっていったと思います。

今、私は小学校で教壇に立ち、小学生と一緒に学んでいます。西京ではスピーチやプレゼンテーションをする機会が多くありました。その経験を生かしながら、話し方や構成を工夫した授業づくりに励んでいます。子どもたちの成長に驚かされる毎日ですが、西京は、さらに自分の個性を生かし、能力を引き出すことができる環境だと思います。皆さんもぜひ学生生活、人生を楽しんでください。応援しています。

先輩のお名前**附属中学校****出身小学校****藤川 大晃さん****平成19年入学****二条城北小学校**

私は西京高校卒業後、東京藝術大学音楽学部作曲科に入学、その後大学院まで進学して勉強を続けました。現在は、大学で教えつつ、作曲やピアノ演奏を中心とした音楽活動を行っています。

音楽家、というと西京のような学校とは無縁のように感じる方も多いかと思います。しかし、特に作曲を専門にしていると、あらゆる音楽や楽器のもつ歴史、またその背後に潜む文化を深く知ることが不可欠で、常に幅広い視点が求められます。

私はヨーロッパの音楽を起源に持つクラシック音楽の分野で活動していますが、作曲においては日本の音楽や伝統文化に基づいた文脈を加味して、自分にしか表現できない世界を作ることを意識しています。また、クラシック音楽家との共演のみならず、ミュージカル歌手、シンガーソングライター、能楽師、詩人、ダンサーなど様々なジャンルの方々とご一緒に機会があるのですが、それが可能となる独自の音楽性を育んでくれたのは、西京での6年間があつたからだと確信しています。ものごとを深く知ることが好きな自分にはぴったりな環境で、様々な分野からの視点を音楽と結びつけて考えるクセは西京時代なしには身につかなかつたものだろうと今になって実感しています。

これからも、「進取・敢為・独創」という校訓を心に刻み、自分にしかできない音楽活動を続けていこうと思っています。皆さんも是非西京での生活を通して自らにしか切り拓けない未来を歩んでください。



多彩で充実した学校生活が、豊かな人間性を育む。

附属中学校 前期 ※令和6年度現在の予定

4	5	6	7	8	9
<p>1年 入学式</p>  <p>新入生を迎える会</p>	<p>教育相談 担任の先生と学校生活や学習のこと、友だちのこと、いろいろなことについて話ができます。</p> <p>学年懇談会</p> <p>学校説明会 (小学生対象)</p> <p>2年 大学訪問 京都の大学を訪れることで、自分のキャリアを見直します。</p> <p>1年 科学センター学習</p>	<p>前期中間テスト</p> <p>生徒総会 全校生徒が集まって、委員会の活動方針やより良い学校生活について話し合います。</p> <p>音楽発表会 (合唱コンクール)</p>	<p>2年 企業訪問 働くことと自身のよりよい生き方について、企業の方と直接意見交流するごとで学びます。</p> <p>7</p> <p>夏休み</p>	<p>サテライト学習 夏休みまでの学習でわからなかつたところを、この機会にしっかり理解しておきます。</p> <p>Saikyo Summer Summit for Global Leader (校内英語合宿)</p> <p>オールイングリッシュの充実した3日間を過ごします。</p>	<p>中高合同西京祭 文化の部</p>  <p>前期期末テスト</p> <p>2年 京都FW① 京都の課題に気づき、その対策を企業の方々と議論します。</p>
			三者懇談会		

西京高校 前期

- 入学式・始業式
- 遠足
- 前期中間考查
- 個別懇談会
- 西京祭 (文化の部)
- 学習合宿
- 海外フィールドワーク発表会
- スポーツ大会
- 夏季学習講座
- 前期期末考查



在校生からのメッセージ



「『教わる』から『自ら学ぶ』へ」

附属中学2年 伊丹 京

西京では、「自主的な活動が多い」と感じています。授業でも自分たちで調べ、考えたことについて発表する機会が多いです。私はもともと、学業に対して受け身だったのですが、こういった授業に取り組むうちに「自分で何かを作り上げる力」が身に付きました。知識を取り入れるだけに留まらず、その知識を活用して、学習課題についてとことん追究していく。西京は私にその楽しさを教えてくれました。

♪後期

10

中高合同西京祭
体育の部



教育相談

3年

進学サテライト(～3月)

高校での授業に向けて
基礎固めが始まります。

オープンキャンパス
(小学生対象)

生徒会役員選挙

11

2年
京都FW②

京都の課題について自分たちの考えた解決策を検証します。

後期中間テスト

12

3年

東京 FW

三年間の集大成です。
準備・企画・運営にいたるまで
すべて自分たちで進めます。



1

冬休み

後期期末テスト

2

3年
前期選抜受検

中学3年間の学びが高校
で通用するのかを確かめ
ます。

3

春休み

三者懇談会

1年

生徒企画フェスティバル
生徒の独創性、企画力を
養ったり、体験や研究の
成果を発信する力をより
確かなものにします。

スポーツ大会

3年生と語る会

3年 卒業式

♪後期

●西京祭 (体育の部)

●生徒自治会選挙

●後期中間考査

●大学入学共通テスト

●学年末考査

●1年海外フィールドワーク

●スポーツ大会

●冬季学習講座

●春季学習講座

●課題研究発表会

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

13:15

予鈴が鳴ったら
5時間目の準備

13:20

5時間目の始まり
本鈴と同時に授業開始の
あいさつをします。
気持ちの切り替えをしっかり。

15:20

7時間目

学年が進むにしたがって、7時間目が増えていきます。部活動
も続けながら、より深い理解と洞察を自分のものにしましょう。

5時間目

6時間目

7時間目

課外活動

完全下校

17:00



15:15

終学活

日直や教科係は終学活
までにTeamsに連絡を
入れておきます。

15:25

清掃活動

明日のために自分たちの
学習環境を自分たちで整
えましょう。

15:40

課外活動

部活動に励んだり、
ときには納得がいくまで
学習します。

17:00

下校

完全下校を守って安全に帰宅
しましょう。寄り道をせず、交通
ルールを守って家に着くまで気
をゆるめずに。

VOICE

在校生からのメッセージ



「『伝える』からこそ充実する」

西京高校1年　國廣　紗奈

東京FWは3年間の学びの集大成です。企業訪問や国際交流、事後の報告会など、「伝える」機会の多さは成長のきっかけになりました。企業へのアポイントが難航したり、企画を白紙から練り直したりもしましたが、実行委員を中心に議論して、互いに支え、高めあうことで、ミッションを達成することができました。FWでの出会いや学びは唯一無二の充実感を得られ、視野が広がり、考えを深める良い経験になること間違いなしです!

文武両道をめざし、課外活動で、さらに自分を磨き上げる。

部活動

教科の学習ばかりでなく、ともに鍛えあい励ましあう部活動では、困難を乗り越える難しさと達成感を味わい、仲間との協力の大切さを実感しながら、視野の広い人間性を身に付けます。高等学校の先輩が活動している部の中には、陸上競技、水泳や吹奏楽のように一緒に活動しているものもあります。

運動部

- 陸上競技
- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 女子バドミントン
- 男子テニス(硬式)
- 女子テニス(硬式)
- 軟式野球
- 水泳

文化部

- 吹奏楽
- 放送
- 理科
- 日本の伝統
- 高校インタークト部への参加

(令和6年4月現在)

西京高校の部活動

- | | | |
|----------|--------------|----------|
| ● 野球 | ● 男子バスケットボール | ● 吹奏楽 |
| ● 陸上競技 | ● 女子バスケットボール | ● ダンス |
| ● 剣道 | ● バレーボール | ● 理学 |
| ● サッカー | ● バドミントン | ● 新聞 |
| ● 水泳 | ● イラスト | ● 競技かるた |
| ● ソフトボール | ● クッキング | ● 放送 |
| ● 卓球 | ● 軽音楽 | ● ESS |
| ● ソフトテニス | ● コンピュータ | ● 演劇 |
| ● テニス | ● 茶道 | ● インタークト |

※学校事情により部活動の数は変わります。

陸上競技部

全国中学校体育大会 男子400m 2位入賞

陸上競技部は様々な種目に挑戦し、上位の大会への参加を目指してきました。2023年度は、個人では奥村晃大さんが全国大会400mで2位に入賞、U-16ジュニアオリンピック大会150mで2位に入賞しました。また、岩崎亮太さんが1500mで近畿大会7位入賞、山本千陽さんが円盤投で近畿大会に出場しました。団体でも京都府大会での総合入賞、駅伝の府大会出場などの実績を残すことができました。今後も先輩に負けないような挑戦を続けていきます。



理科部

第10回科学の甲子園ジュニア 全国大会出場!

理科部は2022年10月に行われた『第78回生徒理科研究発表会』で、「より適した状態のスライム化」を発表し、優良賞を取得しました。また、『第10回科学の甲子園ジュニア』においては、京都予選大会の1位と2位を取得し、同年12月に兵庫県姫路市で開催された全国大会に出場しました。そこで、全国の科学系のクラブ活動に所属するメンバーとの交流も行いました。



在校生からのメッセージ



「応援される部活」

附属中学3年 小林 侑生

僕は水泳部に所属しています。水泳部では、屋上プールなど充実した設備を使用することができ、質の高い練習ができます。また、「応援される部活」を目指して、仲間とより高みを目指して練習に取り組んでいます。中高一貫の西京だからこそ高校生と練習できる機会もあり、高校生からの指導や高校生の練習への姿勢から学んだことを日々の練習に生かしています。西京での部活動の時間は、僕たちが成長できる時間です!

夢中になれるを見つけることたい! ～在校生の活躍を紹介します～

日本学生科学賞 内閣総理大臣賞受賞!

櫻井愛さんが夏休みに取り組んだ研究が、「第67回日本学生科学賞」の最高位である内閣総理大臣賞を受賞しました。前年の「ヌマチチブは相手の強さを記憶し、その記憶に基づいて威嚇行動を変える」という考察から生じた「本当に他個体を識別しているのかどうか」という新たな疑問について検証するという内容です。

ヌマチチブ同士を向かい合わせて対戦をさせて検証を行ったところ、同じ相手では回数を重ねるごとに威嚇行動が減少するが、相手が変わるとまた威嚇行動が増加するという結果から、「個体識別能力があり、それを記憶している」という結論を導くことができました。

日本学生科学賞の審査で、審査員の方からいただいた質問や助言をもとに、今後も研究を続けていきたいという抱負をもっています。



教育長表敬訪問



内閣総理大臣賞 授賞式

クエストカップ 2チームが全国大会出場!

Mission7の「イノベーションタイム」の取組の集大成となる「クエストカップ」。チーム“GOAT”(LINEヤフー)とチーム“Try IT”(テクマトリックス)の2チームが全国大会に出場しました。そして、1stステージにおいて、チーム“Try IT”(青川 光さん、川上 来夏さん、小牧 由葦さん、佐々木 美緒さん、辻垣 周祐さん)が「企業探究コース・コーポレートアクセス」部門にて準企業賞を受賞しました。「Up!でhappy」という合言葉とともに聴衆を巻き込む発表を披露しました。また、テクマトリックス社より招待いただき、本社においてもプレゼンテーションを行いました。



在校生からのメッセージ



「ICTの活用」

附属中学3年 松尾 晴波

学校では、一人一台配られるタブレットを活用しています。授業で使用する資料を確認しながら話を聞き、わからないことがあればその場で自分で調べて確認することができます。また、EPAの活動や委員会で資料を作成し、研究レポートの制作やグループでの発表に使う資料の共有にとても役立っています。このように様々な場面でタブレットを活用しながら、日々の学習を深めています。

最新の施設・設備を導入して、快適で機能的な学習空間を創造。



アリーナ 西館 2F
体育の授業や部活動で毎日活気にあふれています。文化祭の開会式もここで行います。



屋上プール 西館屋上
360度大パノラマの屋上プールからは左大文字もよく見えます。



音楽室 西館 3F
広い空間で、のびのびと音楽を楽しむことができます。



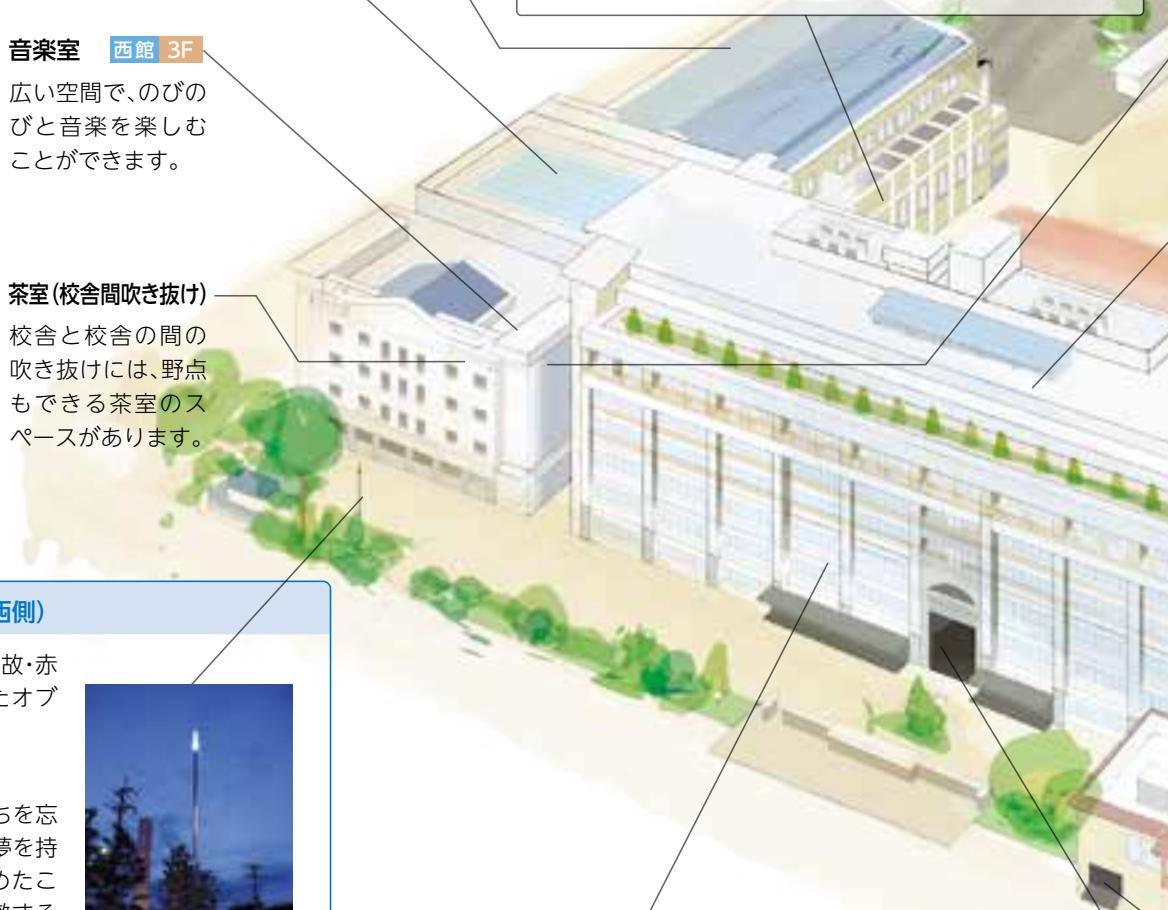
茶室(校舎間吹き抜け)
校舎と校舎の間の吹き抜けには、野点もできる茶室のスペースがあります。



トレーニングルーム 西館 1F
最新の専門機器を導入したトレーニングルームで、効果的に筋力トレーニングを行うことができます。



セミナーハウス 西館 1F
畳の広い部屋を、組みひもの作成や救急救命講習などで利用します。

**青色の滴 (正面入口西側)**

ノーベル物理学賞受賞者の故・赤崎勇先生に寄贈いただいたオブジェです。

[メッセージ]

自然に学び、感謝の気持ちを忘れずに！若い人たちは、夢を持ち、失敗を恐れず、一旦決めたことは最後まで諦めずに貫徹する行動力を期待します。「疑問」を大切にしてください。

例え「我一人荒野を行く」の境遇の中でも、『吾道一以貫之』の強い信念が必要です。



ノーベル物理学賞受賞者
赤崎 勇 氏

名城大学終身教授、名古屋大学特別教授・名誉教授、名城大学窒化物半導体基盤技術研究センター長、名古屋大学赤崎記念研究センターリサーチフェロー、平成23年文化勲章、平成26年日本学士院賞・恩賜賞、平成26年ノーベル物理学賞

平成21年第25回京都賞受賞(先端技術部門)、同年西京高校において記念講演をされ、翌年青色LEDオブジェ「青色の滴」を寄贈。

**エンタープライズ演習室 本館 6F**

小グループでの活動に適するように設計された教室です。グループワークを行いやすいように机を移動し、それぞれがタブレットやパソコンを使用して議論をし、発表に向けてポスターをカラー印刷することができます。

**情報基礎演習室 本館 1F**

情報活用能力の育成に適したIT環境が整っています。中学・高校生全員が1人1台のタブレットを用い、授業と家庭学習のつながりを意識して活用しています。



理科室
西館 4F



グラウンド



メモリアルホール
本館 7F

中学生全員が集まることができるスペースです。学校祭ではここで劇を行ったりします。



大講義室
本館 7F

講演会やオリエンテーションなどに利用します。



学習室 本館 4F

120人収容のスペースを持つ自学自習専用の部屋です。予習復習の習慣を維持する環境が整備されています。



理科実験室
本館 2F 5F

化学室・物理室・生物室では専門的な精密機械や実験器具で、より高度な学習が行えます。



第二体育館

西京商業高校時代から残る施設です。西館にあるアリーナと併用して利用しています。



キャンティーン
本館 B1F

高校生が食堂として利用しています。



サンクンアトリウム
本館 B1F

地下1階の吹き抜けの空間は、食堂と図書館に面している、くつろぎの空間です。



図書館 本館 B1F

豊富な蔵書を誇る図書館は、地下にありながらもサンクンアトリウムから明るい光が差し込みます。



地下鉄「西大路御池」
3番出口を出すぐ。



書道室
本館 2F



調理室
本館 2F

西京高校・附属中学校についての質問にお答えします。

中高一貫教育について

Q1 「中高一貫教育」とは、どういったものですか。

A 中学校と高校それぞれの学習、その他の活動を、6年間通した計画で行っていくものです。中学校入学時に選考がありますが、高校に進学するときには受検なしで入学できます。よって、高校受検のために特別な時間を割かなくていい分、内容のつながりを大切にした学習を続けていくことができます。

Q2 附属中学校と西京高校の6年間で何をめざすのですか。

A 高い目標をもって勉学にはげみ、目標達成に向けて、自分をどんどん伸ばしていく学校です。単に学力を伸ばすだけでなく、「進取・敢為・独創」の精神を育むことを大きなねらいとしています。高校入学後、自然科学コースと社会科学コースに分かれて、より専門的な学習へと進むことになります。ここでは、国公立大学への進学に対応したカリキュラムで学習し、やがては大学を経て、未来社会のリーダーとなり、社会に貢献できる人間をめざします。

Q3 教育課程にはどのような特徴がありますか。

A 本校には、エンタープライジングA:以下EPA(総合的な学習の時間)とエンタープライジングB:以下EPB(独自の選択教科)が設定されています。特にEPBは、中高一貫教育課程の特例に基づいて増設した発展的な学習の時間であり、国語、数学、英語を中心に編成されています。

Q4 「エンタープライジング」とはどういう意味ですか。

A 自分から進んで挑戦し、新しい発見をし、そして自分ならではの解決法を見いだそうとする姿勢のことです。

入学について

Q5 入学するためにどんな準備が必要ですか。

A 適性をみる検査、面接などによって、理解力、科学的思考力、表現力、独創性などを問います。まず小学校での学習にしっかりと組むとともに、興味のあることを調べたり、考えたことをまとめたりする力を身に付けておきましょう。

面接はグループで行いますが、受検者どうしの話し合いなどはありません。日頃から、相手の話を聞き、感じたことや考えをまとめで言えるように心がけましょう。

報告書は、小学校での学習の成果を見るものです。日頃の授業での学習や家庭学習をいっそう充実させてください。

Q6 男女や小学校ごとの、合格者の人数の割り振りはありますか。

A 男子の合格者数、女子の合格者数、その他、地域、小学校などによる合格者の割り振りはありません。

Q7 特技による推薦のようなものはありますか。

A 選考では、本校で6年間学ぼうという意欲と適性が大切です。入学してから自分のやりたいこと、好きなことは続け、伸ばすことはできますが、選考の段階で特技推薦のような制度はありません。

Q11 学校生活にはどんな特色がありますか。

A 一部施設は高校と共用しますが、西館は主に中学校の生活スペースとなっています。授業では、高校の先生に教えてもらうこともあります。また、体育祭や文化祭、部活動などの一部で、中高生が一緒に活動することもあります。

また、高校入学後、高校入試を経て合格した外進生と、ミックスホームルームで切磋琢磨します。

Q12 精神面でのサポート体制はどうなりますか。

A 他の中学校同様、スクールカウンセラーに来ていただける日もありますが、何よりも普段から、学級担任や教科の先生、場合によっては校長先生、副校長先生、教頭先生、養護の先生などにも自分のことを相談してみましょう。いつでも子供たちの声を聞こうと心がけようとしています。

費用について

Q13 特別な費用はありますか。

A 地域の中学校と同様、制服、体育の服装等、副教材、研修旅行費、生徒会費、校外学習の費用、PTA会費などが必要です。その他、必要に応じて副教材、検定などに費用がいります。制服については、体の成長に合わせて新規購入は必要かもしれません、高校でも基本的には同じ制服を引き続き着いただけます。なお、高校に進学時、PCを購入する必要がありますのでご予定ください。

学校生活について

Q10 勉強と部活動の両立は難しくありませんか。

A 本人が確かな意志をもち、生活のリズムが確立されれば、可能です。授業の予習・復習があって、忙しい毎日になるでしょう。しかし、スタミナのある人物、仲間とともに何かを築いていける人物になるには、スポーツや文化的な活動に没頭する経験はかけがえのないものです。努力は要しますが、それによって得るものは大きいと考えます。





西京高校学術顧問 服部 重彦 氏

株式会社島津製作所相談役
藍綬褒章受賞者 旭日重光章受賞者

失敗を恐れず、体験的に 知識を身に付けよう!

本校に入学された皆さんは今人生のターニングポイントに立っています。この貴重な時期を大切に過ごしてください。経験は知識に勝ります。自ら志願して困難な経験に立ち向かってください。失敗は成功の母もあります。失敗を恐れぬ勇気をもってチャレンジしてください。ご健闘を祈ります。

オープンキャンパス(入学者募集要項説明会と施設見学)

日時/令和6年10月20日(日) (予定) (行政区ごとのご案内)

京都市立小学校5・6年生には、9月上旬に小学校からの申し込みのご案内を差し上げます。他の方は、本校に直接お問い合わせいただけ、ホームページでお確かめください。<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

昨年度の選考概要

定員	120人
通学区域	京都市内全域

令和7年度の入学者選考の詳細については、
10月20日(日)のオープンキャンパスでお知らせします。

適性をみる検査I~III(思考力、判断力、独創性、表現力等を問うもの)、
報告書、面接

※報告書、適性をみる検査、面接の結果から総合的に判断して、特に適性の高い志願者を
合格者として決定します。

生徒の通学区域

北 区	36人
上京区	24人
中京区	45人
下京区	20人
南 区	12人
左京区	44人
東山区	5人
山科区	31人

右京区	47人
伏見区	38人
西京区	58人

生徒の通学方法

徒歩のみ	21人
市バス	115人
地下鉄	163人
阪急	55人
京阪	34人
嵐電	9人
近鉄	9人
京都バス	8人
京阪京都交通バス	15人
JR	22人
JRバス	14人
叡山電鉄	3人

(複数回答)

通学に要する時間

~ 20 分	92人
20 ~ 40 分	179人
40 ~ 60 分	81人
60 ~ 80 分	7人
80 ~ 100 分	1人
100 分以上	0人

入学時費用概算(予定)

制服(夏・冬)	60,000円
体育服	20,000円
教材費	27,000円
諸経費(生徒会費、PTA会費など)	6,000円
計	113,000円

この他に、行事(宿泊行事や鑑賞など)、諸検定に必要な経費がかかります。
令和7年度の必要経費は入学決定時に改めてご案内します。

令和6年度大学入試合格状況

国公立大学

大学名	合格者
北海道大学	3
東京大学	5
滋賀大学	5
滋賀医科大学	2
京都大学	50(医1)
京都工芸繊維大学	12
大阪大学	36(医1)
神戸大学	11
その他	31
小計	155(医11)
公立諏訪東京理科大学	1
滋賀県立大学	3
京都府立大学	2
京都府立医科大学	4
大阪公立大学	23
その他	10
小計	43(医3)
合計	198(医12)

私立大学

大学名	合格者
慶應義塾大学	3
早稲田大学	8
同志社大学	150
立命館大学	221
関西大学	55
関西学院大学	32
京都産業大学	30
同志社女子大学	8
龍谷大学	59
京都薬科大学	8
近畿大学	35(医1)
その他	63
合計	672(医7)

交通アクセス



市バス：「西大路御池」下車すぐ

地下鉄：東西線「西大路御池」下車すぐ

J R：嵯峨野線「二条」・「円町」下車 徒歩10分

嵐電：嵐山本線「西大路三条」下車 徒歩5分

阪急：京都線「西院」下車 徒歩10分

京都市立西京高等学校／附属中学校

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=201605>

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町1

TEL : 075-841-0010 (代) FAX : 075-822-5702

E-mail : saikyofuzoku-c@edu.city.kyoto.jp